9 学生募集に関する事項

2013年度入試(2012年度実施)は、18歳人口の減少が一時的に緩和されたが、長引く経済不況の中、私立大学を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。また、高校生とその保護者の「地元志向」、「安全志向」は引き続き高く、地元地域の志願者はもちろんのこと、地元地域以外からいかに志願者を集めるか、地域ごとの施策が必要となる。このような状況を踏まえ、2013(2014入試)年度においては、「龍谷大学入試基本戦略2020~Ryukoku Admission Strategy 2020~」に基づき、次の方針で学生募集活動を展開する。

- ① 2012年度からの継続活動として、近畿圏及びその周辺地域である北陸、東海、中・四国地区を学生募集における重点地域として位置づけ、地域ごとの募集活動方針に基づき募集活動に取り組む。とりわけ重要と定めた地域においては、本学の認知度向上を目的とする事業に各部局と協力して取り組む。
- ② 各学部のアドミッション・ポリシーに合致した 多用な入試方式・型を設定し、各学部が求める意 欲ある学生の確保につなげる。

1 2014年度入試制度改革の概要

○インターネット出願の充実化

2013年度入試より導入したインターネット割引の利便性向上を図り、より出願しやすい環境を構築する。

○地方試験会場の充実化

近畿圏以外からも広く志願者を獲得するべく、各地域に おける出願状況及び今後の動向を踏まえ、地方試験会場で 受験できる機会の充実化を図る。

○受験料返還制度の利用促進

2013年度入試より導入した受験料返還制度をより広く 周知することにより、一般入試 (B日程)、センター試験 利用入試(中期募集)の出願促進を図る。

2 2014年度募集人員

主な2014年度入学試験は、2教科型公募推薦入試が2日間、一般入試A日程が3日間、B日程が2日間、C日程が1日の予定で実施する。

3 入学志願者募集活動

○近畿圏以外の地域における学生募集活動の強化

自宅通学圏内の大学への進学志向が引き続き強いことから、これらの地域を学生募集の最重要地域と捉えるとともに、通学圏外においても「魅力ある大学」としてさらに認知されるよう、とりわけ関連部局と連携し、複数の地域において積極的な広報活動を展開する。

○きめ細やかな情報発信

大学全体の情報発信にとどまらず、志望学部に特化した 情報発信を個別に行うなど、高校生やその保護者などの 個々のニーズを踏まえた広報展開を行う。

○各種イベントの充実

大学が主催するオープンキャンパス、入試直前対策講座 等のイベントは、高校生、保護者等の関心が高く、進路指 導上においても欠かせない広報ツールである。これらの各 種イベントへの参加促進を図るとともに、本学の魅力が伝 わるよう、内容をさらに充実させる。 ○東京オフィス・大阪梅田キャンパスの積極的活用 関東地区、大阪地区における入試広報活動の拠点として、

総

合

計

4, 350

1, 792

両オフィスと連携しながら各種イベント開催など学生募集 活動を展開する。

「2014(平成26)年度入試募集人員一覧」(予定) (単位:人) 一般入試 推薦入試 特別入試 募集 入学 学部/学科/専攻 留学生• 人員 センター 定員 一般入学試験 その他 社会人 公募 合計 試験利用 帰国生徒 若干名 真宗学科 若干名 仏教学科 若干名 若干名 哲学専攻 若干名 若干名 哲学科 教育学専攻 若干名 若干名 臨床心理学科 若干名 若干名 文学部 日本史学専攻 若干名 若干名 歴史学科 東洋史学専攻 若干名 若干名 仏教史学専攻 若干名 若干名 日本語日本文学科 若干名 若干名 英語英米文学科 若干名 若干名 文学部小計 若干名 若干名 現代経済学科 • 経済学部 若干名 国際経済学科 (一括募集) 若干名 経営学部 経堂学科 法学部 法律学科 若干名 政策学部 政策学科 若干名 数理情報学科 若干名 電子情報学科 若干名 機械システム工学科 若干名 理工学部 物質化学科 若干名 情報メディア学科 若干名 環境ソリューション工学科 若干名 理工学部小計 若干名 社会学科 若干名 コミュニティマネジメント学科 若干名 社会学部 地域福祉学科 若干名 臨床福祉学科 若干名 社会学部小計 若干名 国際文化学部 国際文化学科 若干名 大 学 合 計 4, 130 1, 756 1, 248 若干名 4, 130 社会福祉学科 若干名 若干名 短期大学部 こども教育学科 若干名 若干名

1,340

4, 350

若干名